

## NEWSLETTER

No. 83

1 April 2023

・教室をめぐる動き	・・・1
・2023年度地理学教室行事予定	・・・1
・地理実習室および地理情報処理室（世田谷10号館）の利用について	・・・2
・地理学教室・購入図書資料リスト（2022年度）	・・・3
・地理学教室・購入主要備品リスト（2022年度）	・・・4
・新刊案内（山川修治ほか 編『図説 世界の気候事典』，朝倉書店）	・・・4
・PDF化して保存される卒業論文主題（2022年度）	・・・5
・2023年3月卒業生の進路・就職先	・・・6
・就職活動体験談（2022年度）	・・・6
・2022年度における教員の研究活動等	・・・11
・地理学教室が発信する各種情報のQRコード	・・・14

### 【教室をめぐる動き】

#### <専任教員の欠勤>

岡島 建 先生 療養のため

#### <非常勤講師の退任>

品田 光春 先生 「地理学A・B」を担当

伊藤 修一 先生 「地理学A・B」「社会環境と人間」を担当

#### <非常勤講師の新任>

関戸 明子先生 「江戸東京の歴史地理」を担当

井田 仁康先生 「交通の発達と環境」を担当

亀井啓一郎先生 「日本の景観と社会」「地理学A・B」を担当

長尾 謙吉先生 「日本の地誌」「北アメリカの環境と人間生活」「世界の社会と経済」「地誌学」を担当

#### <2023年度 コース主任・学年担任・学科主任・大学院幹事，教室教員のその他役職>

コース主任 加藤 幸治 1年担任 佐々木 明彦・桐越 仁美 2年担任 佐々木 明彦・桐越 仁美  
3年担任 内田 順文 4年担任 長谷川 均

史学地理学科主任 内田 順文

大学院(地理・地域論コース)幹事 佐々木 明彦

文学部学生主任 磯谷 達宏

副学長 長谷川 均

### 【2023年度 地理学教室行事予定】

4月 3日 ～ 6日頃	新入生オリエンテーション期間 (在学生ガイダンスは3月末に実施)
5月 24日 ～ 25日	地理学野外実習A（1年生）
6月 17日	国土舘大学地理学会
9月 27日 ～ 28日	地理学野外実習B（2年生）
10月 25日 ～ 28日	地理学野外実習C（3年生）
12月 10日	卒業論文 提出締切（15:00）
12月 23日	国土舘大学地理学会
2月 7日 ～ 9日	卒業論文公開口頭試験

※ 以上は4月1日現在での情報です。行事に参加するにあたっては、最新の情報にしたがってください。

## 【地理実習室および地理情報処理室（世田谷 10 号館）の利用について】（※ よく読むこと）

1. 世田谷 10 号館 2 階（10201）に地理・環境コースの学生のための地理実習室があります。地理実習室は、学生の学習用に利用できます。利用法をよく読んで、積極的に活用して下さい。

利用時間と利用方法 平日・土曜日 9:00～18:00（原則）

利用希望者は **5 号館 1 階授業支援課カウンター（※受付時間は 8:30～17:30（土曜のみ～17:00））** で、カギの貸出簿に必要事項を記入の上、カギを受け取る。解錠後は所定のカギ掛け（入口左・黒板に貼ってあるフック）にカギを掛けておくこと。カギを借り出した者は、退室時には必ず施錠し、カギを **授業支援課カウンター** に返却すること。カギ返却時にカウンターが閉まっていた場合は、5 号館正面入り口から授業支援課カウンターへ入るドア左横の「返却箱」に戻すこと。

- ・カギは借りた人が返却のこと。途中から入った学生が継続して利用したい場合は、その継続利用希望学生があらためてカギを借り出すこと。 **カギの又貸しは、原則禁止します。**
- ・教員が在室している時は、事務室でカギを借りなくても、自由に入室できます。ただし、教員が退室する場合は、在室者・利用希望者が事務室からあらためてカギを借り出すこと。
- ・教員や知らない学生に話しかけるのが苦手でカギの再借り出し等について、話すことができない等の人は利用を控えましょう。カギの紛失・行方不明の原因となるからです。
- ・地理実習室は飲食禁止です。整理整頓を心掛け、ゴミ等は廊下にあるゴミ箱に分別して捨てて下さい。
- ・地理実習室は学習・研究のためのスペースですので、携帯電話も使用禁止です。通話・利用等は玄関か屋外でして下さい。

2. 実習室には地理学に関する基本的図書（多くは貸出も可。貸出方法は下記参照）、地理学関連の辞典もあります。復習・レポート作成時に役立ちます。地理学教室の元教員（大崎晃先生）、日本地理学会元会長・東京大学名誉教授の吉川虎雄先生のご遺族より寄贈いただいた地理学および関連分野の図書等も配架してあります。こちらも有効に利用して下さい。

国勢調査、事業所統計、工業統計、商業統計、農業センサスなど主要な統計（南関東の諸都県のものを中心）、道路統計年報、港湾統計年報、特定サービス産業実態調査報告書など図書館にない資料もあります。人文地理関係の科目で有効に活用できます。地理学の専門学術雑誌として、地理学評論（数年分）、経済地理学年報（約 20 年分）もあり、最新号が発行されるごとに配架されます。

統計類、雑誌類および辞書類の貸出は禁止です。統計・雑誌の一次持ち出し（コピー）は、教員の許可があればできます。

3. 実習室内には地理・環境関係図書、地理・環境専攻学生専用の端末（PC）とプリンタ、スキャナ等が設置されています。これも学習用に利用できます。インターネット、メール、その他のソフトを使用することができます。利用上の注意は、情報メディアセンターの端末と同様です（学習に関係ないネット閲覧、ゲーム等は禁止です）。なお、GIS やリモートセンシング関連のソフト、illustrator もインストールされているので、宿題や課題などもこれらの PC で行うことができます。

4. 地理実習室は、学校荒らし・空き巣常習者などに狙われやすく、盗難のおそれがあるので、室内にモノを置いたまま外出しないようにして下さい。

なお、地理実習室内には防犯を目的として 2 台のネットワークカメラが設置されています。このカメラで撮影された動画は、地理情報処理室にあるネットワークハードディスクに保管されています。防犯と危機管理の面からもカメラの設置は必要ですので、理解と協力をお願いします。

5. 地理実習室の向かいにある地理情報処理室は基本的に研究向けスペースとなります。特殊なソフト・機器等を利用するためのスペースと考えて下さい。使用については教員と相談して下さい（同級生が在室・作業等していても、通常利用の学生は地理実習室の方を利用して下さい）。

実習室の図書の閲覧および貸出方法（※ 必ず読んで、ルールを熟知すること）

- ▼ 研究室備品の地図・空中写真・製図道具等は、実習室内でのみ閲覧・利用して下さい。
- ▼ 利用する人は（教員も含めて）、見たり借りたりした本を必ず元の位置に戻すようにして下さい（図書は分野別に配架されています。おおよその位置は借り出す際、覚えておいて下さい）。多くの学生・教員が利用します。実習室に図書・資料を放置することなどないように、注意しましょう。
- ▼ 貸出は、「図書貸出簿」（雑誌ラックに置いてある青色の B4 ファイル）に、書名・住所・氏名など必要事項を記入の後、教員のチェックを受け、サインをもらって下さい。
- ▼ 返却も、必ず教員のチェックを受け、「図書貸出簿」にサインをもらって、各自責任を持って所定の書架（置いてあった場所）に戻して下さい。
- ▼ 3・4 年生はできるだけゼミの先生からチェックを受けて下さい。
- ▼ 貸し出し期限は 2 週間です。厳守して下さい。
- ▼ 以上を守らず、無断持ち出しした者、貸し出し期限を守らない者には、相応のペナルティが課されます。

【地理学教室・購入図書資料リスト（2022年度）】※ 書名と出版社名のみ

- リモートセンシング事典 丸善出版
- 社会経済史学事典 丸善出版
- 自然災害科学・防災の百科事典 丸善出版
- 沙漠学事典 丸善出版
- 風水害と防災の事典 丸善出版
- イスラーム文化事典 丸善出版
- 図説 日本の風 朝倉書店
- 図説堆積構造の世界 朝倉書店
- 図説 世界の気候事典 朝倉書店
- 全国鉄道地図帳—レールウェイマップル 昭文社
- 日本鉄道大地図館—鉄道開業 150 周年 小学館
- 明治～現在鉄道路線をくらべて楽しむ地図帳 山川出版社
- 気候変動と乾燥地—研究の最前線から 丸善出版
- 気候変動と「日本人」20 万年史 岩波書店
- 日本の自然風景ワンダーランド— ベレ出版
- 大地の五億年(ヤマケイ文庫) 山と溪谷社
- 環境を守る森を評価する 海青社
- 地図で見るアフリカハンドブック 原書房
- 地図で見る日本ハンドブック 原書房
- 地図で読み解く関西のこぼ 昭和堂
- 地図でみる新潟県 海青社
- 地理院地図で東京を歩く(3) 清水書院
- 地図作製—伊能図・シーボルト日本図を検証する 古今書院
- 津波詳細地図にみる東日本大震災の 10 年 古今書院
- 読みたくなる「地図」地方都市編 1 海青社
- 地図の進化史—人類はいかにして世界を描いてきたか? 青土社
- 地図 法政大学出版局
- 戦時改描図論考—偽装された地形図— 海青社
- 経済・政策分析のための GIS 入門(1) 基礎 ArcGIS Pro 対応 二訂版 古今書院
- 地域研究のための空間データ分析入門—QGIS と PostGIS を用いて 古今書院
- R ではじめる地理空間データの統計解析入門 講談社
- 六訂版 GIS と地理空間情報: ArcGIS Pro3.0 の活用 古今書院
- 業務で使う QGIS Ver.3—完全使いこなしガイド 改訂版 全国林業改良普及協会
- 図解入門ビジネス 最新 GIS のビジネス活用がよ〜くわかる本 秀和システム
- 事例で学ぶ経済・政策分析のための GIS 入門: QGIS, R, GeoDa 対応 古今書院
- 地域研究のための空間データ分析 応用編: QGIS と PostGIS を用いて 古今書院
- 実践利用にステップアップを目指す QGIS 応用編 ナカニシヤ出版
- まちの課題・資源を可視化する QGIS 活用ガイドブック 学芸出版社
- GIS: 地理情報システム 創元社
- QGIS 入門 第 3 版 古今書院
- フリーGISソフト MANDARA10 入門—かんたん!オリジナル地図を作ろう 増補版 古今書院
- QGIS による地質図の作り方: QGIS プラグイン「地質図ツール」使用ガイド ダンク
- 北アメリカ(ルクリュの 19 世紀世界地理) 古今書院
- 南インドの景観地誌—交錯する伝統と近代 海青社
- 国境で読み解くヨーロッパ—境界の地理紀行 朝倉書店
- ようこそアフリカ世界へ 昭和堂
- 民族学・考古学の目で感じる世界—イスラエルの自然, 人, 遺跡, 宗教 鳥影社
- 大学的相模ガイド 昭和堂
- 東京の批判地誌学 ナカニシヤ出版
- 地域発見と地理認識 春風社
- 日本民俗分布論—民俗地図のリテラシー 慶友社
- 人文地理学のパースペクティブ ミネルヴァ書房
- つながりの地理学 古今書院
- まちの地理学: まちの見方・考え方 古今書院
- 地理教育の本質: 日本の主体的社会科地理教育論を目指して 古今書院
- 地域産業のイノベーションシステム 学芸出版社
- 自治体の都市計画担当になったら読む本 学陽書房
- 地理学で読み解く流通と消費 ベレ出版
- 統計から読み解く色分け日本地図 彩図社
- 先進事例で学ぶ 地域経済論×中小企業 ミネルヴァ書房
- 高等学校「主題」と「問い」でつくる地理総合 明治図書出版
- 地域と世界をつなぐ「地理総合」の授業 大月書店
- 地理総合の授業 帝国書院
- 七光星に輝きを 北海道新聞社
- 都市を観る 春風社
- 図説 世界の地域問題 100 ナカニシヤ出版
- 文化地理学ガイダンス ナカニシヤ出版
- 新しい地域をつくる—持続的農村発展論 岩波書店
- 「政治」を地理学する ナカニシヤ出版
- 廃村の研究—山地集落消滅の機構と要因— 海青社
- 測量・地図百五十年史 古今書院
- 「無理しない」観光 ミネルヴァ書房
- 地域経済論入門 改訂版 古今書院
- 稿本・大名家本 伊能図研究図録 創元社
- 新経済地理学概論 原書房
- 地域公共交通政策論 東京大学出版会
- 現代観光地理学への誘い ナカニシヤ出版
- 境界の政治地理学—境界は動くのか 古今書院
- 社会調査で描く日本の大都市 古今書院
- African statistical yearbook 2020 United Nations Pubns
- Statistical Yearbook 2020 United Nations Pubns

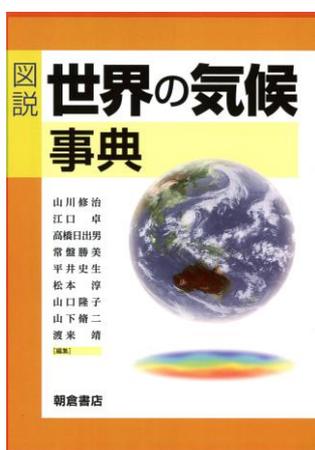
## 【地理学教室・購入主要備品リスト（2022年度）】

● パソコンソフト illustrator	1 台	● 簡易赤外放射計	2 台
● 簡易日射計（HIOKI LR5041）	2 台	● 小型プロジェクター	2 台

※ 地理学教室の備品・電子データ資料等は教員の指導のもと、学生も使用することができます。以前に購入した国勢調査データ（従業通学データ）、商業統計表データ（立地環境特性格別統計編）、事業所・企業統計データ、農林業センサス集落カード、東京都や札幌市の地図データもあります。卒論でも使えます。詳しくは教員（とくに加藤、佐々木）まで。

### 【新刊案内】

山川修治ほか 編『図説 世界の気候事典』，朝倉書店，14,000 円＋税。



2022 年の 7 月に発行された、魅力的なカラー図が数多く掲載された「世界の気候」の事典です。自然地理の学習では、効果的な図表類を活用することがきわめて有効ですが、この事典には、世界の気候に関連したさまざまな重要情報（定番の知見から最新のものまで）が、選りすぐりの図表や写真を中心に掲載されています。これまでは特定分野の専門家以外にはあまり知られていなかった「お宝情報」も満載されていますので、世界の気候や地誌を学ぶにあたって本格的な情報を知りたいときは、是非とも参照してみましよう。

高校の地図帳などで気候区の分布を見たときに、「ある地域は具体的にはどんな気候なのか？ なぜそのような気候なのか？」「その地域には気候に応じてどんな植生景観が広がっているのか？」といった疑問が湧いてくるのではないかと思います。この事典は、このような疑問に対して、専門的な視点を含めて詳細に答えてくれます。

「世界の気候」の事典ですが、気候に応じて成立する植生の情報についても詳しく述べられており、世界の諸地域ごとに、植生分布の概要や、気候との対応関係などについて、これまでに出版されてきた大半のテキストよりも一歩踏み込んだ視点から記述されています。紹介者の磯谷も、ヨーロッパや西アジア・中央アジアなどの植生の項を分担執筆していますが、これまでの諸般の研究成果を広く洗い直し、選び抜かれた図や文献情報を引用して記述しました。

というわけで、世界の気候や植生の系統地理もしくは世界の諸地域の地誌を学ぶ際には、本書のことを思い出し、参考図書として活用してみてください。地理・環境コースの学生の皆さんは、地理実習室などで閲覧することができます。少々値の張る本ですが、高校地理の教員を目指す皆さんは、できれば頑張って入手することを検討してみてくださいはいかがでしょうか。（磯谷達宏）

## 【PDF 化して保存される卒業論文主題（2022 年度）】

・地理学教室では、1986 年度から 2021 年度までに提出された卒業論文のうち 586 編を優秀卒業論文として保存しており、そのリストは地理学教室ホームページに掲載されています。2022 年度の卒業論文のうち優秀卒業論文として保存されるのは、次の 16 論文です。

氏 名	表 題	所属ゼミ
野島 僚真	都市内緑地における夏季のクールアイランド現象 ー千葉県白井市南山公園を例にー	佐々木ゼミ
杉崎 由規	地理的要素が食文化の地域展開に及ぼす影響ー勝浦市の事例としてー	桐越ゼミ
奴田原 怜史	高知県宇佐湾周辺の海岸域に生息する大型陸鳥類の分布と行動	磯谷ゼミ
吉川 さくら	つくば霞ヶ浦りんりんロードにおけるサイクルツーリズムと サイクリストの行動特性	内田ゼミ
金光 泰誠	長崎県佐世保市の土地利用変遷	加藤ゼミ
大澤 和輝	東秩父村東斜面における土地利用状況 ー高度・傾斜・地すべりの観点からー	佐々木ゼミ
仲田 萌々花	下北沢名称を用いた物件立地からみる下北沢地域の範囲	加藤ゼミ
横山 璃空	千葉県房総半島南部におけるキョンとニホンジカによる 常緑低木アオキの採食状況	磯谷ゼミ
山田 裕大	九十九里浜南部における海浜植生の変遷と現状 ーとくにヘッドランド建設にともなう砂丘草原の変化に着目してー	磯谷ゼミ
志村 歆太	上溝バイパス開通による地域の変容ーバイパスと旧道を中心にー	加藤ゼミ
泉 隆盛	沖永良部島のサンゴ礁にみられる縁溝ー縁脚系について ーその指向性と水平方向への発達に着目してー	長谷川ゼミ
土屋 佳代	横浜市栄区における人口増加の要因ー住宅開発の観点からー	加藤ゼミ
八田 隼輔	高知県竜串海岸におけるタフォニの形状分析 ーフォトグラメトリー手法を用いてー	長谷川ゼミ
高橋 慶輔	都市部における公園緑地の冷却効果と海風が周辺市街地に与える効果 ー東京都世田谷区の砧公園を事例にー	佐々木ゼミ
二村 竜樹	小規模緑地による大気冷却効果 ー富士見公園，武蔵野公園，あさひ公園の事例ー	佐々木ゼミ
上保 寛貴	和歌山城下町の歴史的変遷	加藤ゼミ

・2001 年度以降の優秀卒業論文はホームページから閲覧することができ、上の論文もそこに含まれます。ただし、印刷はできません。

・閲覧にはパスワード等が必要になります。これに関しては講義やゼミの際に、地理学教室専任教員から聞いてください。不明な点があれば、担当の教員まで問い合わせてください。

※長谷川 (hasegawa@kokushikan.ac.jp)

・全国地理学専攻学生卒業論文発表大会（「卒論の甲子園」ともいわれる各大学の優秀卒業論文の発表会：日本地理教育学会主催）には、奴田原怜史（磯谷ゼミ）・仲田萌々花（加藤ゼミ）の両君が選ばれ、Zoom による発表会に参加しました。要旨が雑誌『新地理』に掲載されます。

## 【2023年3月卒業生の進路・就職先】

- 国際航業(株)
- (株)パスコ
- (株)大輝
- (株)東洋コンサルタント
- (株)八州 (2名)
- 北海道地図(株)
- (株)セア・プラス
- (株)コーケン
- 日の丸交通(株)
- (株)吉田屋
- (株)あきんどスシロー
- (株)資生堂パーラー
- サミット(株)
- オーケー(株)
- ユアサ・フナショク(株)
- (株)富士薬品
- (株)マルヤマ
- (株)エイジス
- (株)MID
- (株)ユー・エス・エス
- (株)クラウンズ
- (株)NTT 東日本-南関東
- (株)KDDI エボルバ
- ベルシステム 24
- セブンネット(株)
- 大和ハウス工業(株)
- 積水ハウス不動産東京(株)
- 三菱地所ハウスネット(株)
- (株)アキュラホーム
- (株)湘建
- (株)小田急ビルサービス
- (株)エネサンス関東
- (株)サイサン
- (株)フジナガ
- 総合警備保障(株)
- さわやか信用金庫
- JA 相模原
- 東京都中・高等学校教諭 (社会・地歴)
- 埼玉県高等学校教諭 (地歴)
- 茨城県笠間市中学校講師
- 埼玉県日野市役所
- (独法)東京都立病院機構
- 国士舘大学大学院人文科学研究科
- 國學院大學大学院文学研究科

※ 以上は、2月上旬の時点で地理学教室に、業種だけでなく企業名等も含めた報告があったものです。

## 【就職活動体験談 (2022年度)】

以上の就職・進学先に内定等を得た学生のうち、何人かに就職体験談を寄せてもらいました。質問内容は次の通りです。次の1~12の質問内容に対する回答を掲載しています。

1.氏名, 2.内定企業名, 3.業種, 4.職種, 5.その企業を選んだきっかけは何か? 6.内定までの流れ(時期と選考内容), 7.やっておいてよかったこと, 8.面接で聞かれたこと, 9.失敗談, うまくいかなかったこと, 10.この企業に就職することを決めた理由は? 11.面接が不合格だった後に努力や工夫したこと, 12.後輩へのメッセージ(アドバイス)

1. 野島 僚真
2. 国際航業株式会社
3. 建設コンサルタント
4. 技術職
5. 地理学の専門性を活かして社会に貢献したいと思ったからです。国際航業は同業他社と比較して事業の幅が広く、様々なことに挑戦できる環境が整っており、特に魅力を感じました。
6. (3年次)12月上旬:書類選考(夏季インターンシップ参加者限定の早期選考)→1月上旬:二次選考(部長面接, Google Meetで実施/学生1:企業3)→2月下旬:最終選考(役員面接, Google Meetで実施/学生1:企業3)→2月中:内々定
7. 就職を意識しながら大学生活を送っていたこと。具体的には、なるべく成績「優」を取るよう努力したこと、国士舘大学地理学会で活動したこと、GIS 学術士見込みの取得など。
8. 志望理由, エントリーシートに記入した内容の深掘り, 卒業論文のテーマ, 入社後にやりたいこと, 希望の勤務地, 他社の選考状況, 逆質問。
9. Web テストの対策が十分ではなかったこと。

10. インターンシップの際に感じた自由で明るい雰囲気自身が合っており、入社後の働いているイメージができたから。
11. 質問に完璧に答えようとして緊張してしまう傾向があったので、「面接官と会話をしに行く」という気持ちで、自然体で臨むように心がけた。
12. 小さなことでも良いので、学生時代に努力して成果をあげた経験を持っていると良いと思います。企業によってはインターンシップ参加者限定で早期選考をしている場合があるので、志望する業界が定まっている人は活用することをおすすめします。就職活動中は精神的に苦しいと思いますが、自分を信じて頑張ってください。応援しています！

1. 今若 流
2. 株式会社コーケン
3. 専門・技術サービス業
4. 測量
5. キャリアコンサルタントに通っていて担当の人が強く勧めて来たことから興味を持ち、アットホームさと同年代の多さに魅力を感じたことがきっかけです。
6. 2月上旬一次面接（会社説明会）→2月中旬二次面接（2Days インターン）→2月下旬三次面接（キャリア面談）→3月上旬四次面接（社長面談）→3月上旬内定通知
7. よく喋る。
8. 志望理由、入社後やりたいこと、卒論内容等
9. 会社の事を何も調べずに行き、志望理由が言えなかった。
10. 中小企業で会社の規模が拡大していること、手当が多いこと、上司・先輩との距離感が近いこと、カレンダー通りの休みを取れること、他の会社にはないアットホームさ。
11. 特になし
12. ありのままに素の自分を出すように心がけることが大事だと思います。緊張はするものなので普段から緊張した時に話すことが出来るようにしておくことと心身共に疲労が少なくなると思います。諦めず頑張ってください。

1. 神もね
2. 株式会社 AQ Group（旧アキュラホーム）
3. 住宅・建設
4. 総合職
5. インターンシップに参加した際、課題が出されその課題に取り組むことや課題自体が楽しかったから。
6. 3月：エントリー→4月上旬：1次面接→4月下旬：最終面接→5月：内定
7. インターンシップに参加したこと、キャリアセンターの利用
8. 志望動機、住宅業界に興味を持ったきっかけ、学生時代に頑張ったこと（具体的に）、趣味
9. エントリーシートや履歴書を書くときに自分の想いを上手く言葉に出来なかった、的を絞って的確に書けなかった（時間がかかってしまった）。
10. 自分自身が社会人になる上で大切にしたいことや、求めるものがあったから。
11. 面接が不合格だった後に努力や工夫したこと。何が上手いかなかったのか振り返って、整理した。
12. 「就職活動」という言葉に捉われないで、まずは自分が何をしたいか、どんなことが好きなのか、どんなことなら続けられるのかを明確することが大切です。あとは他人と絶対に比べないこと！自分には自分のタイミングがあるから自分のことを最後まで信じて頑張ってください！！

1. 山田 裕大
2. 北海道地図株式会社
3. 地図調製業
4. 技術職
5. 自身が学んだこと（自然地理学や植生、GIS）を生かせそう・地図調製の仕事に携わりたいと考えていたため・地方就職に関心があったため。
6. 3月中旬：説明会（オンライン）→3月中旬：エントリーシート提出→4月上旬：一次面接（オンライン）→4月下旬：二次面接・適性検査→5月中旬：最終面接→5月下旬：内々定→11月中旬：内定式・懇親会
7. 大学のキャリアセンターでの相談・面接練習。なるべく良い成績を取っていたこと（ほとんどの面接で聞かれました）。自己分析。

8. ESの深掘り・IT系の知識や経験はあるか・困難に直面したときどう解決するか・卒業論文は何を研究するのか・ドローンやGISの使用経験はあるか・なぜ神奈川出身なのに北海道の当社を受けるのか、当社は第1志望か、など...
9. 他社の最終面接で電車が遅れ、遅刻したこと（その会社は不採用でした）。予想外の質問には対応できなかったこと（自分の場合、「入社後のキャリア」についてなど）
10. 第1志望だったから（面接を通してその考えはより固まった）。自分のやりたいことに最も近い会社だったため、社員の方々の雰囲気が良かったため。
11. 「合格したとしても、この会社は自分には合わないだろう」と割り切った。なぜこの会社に勤めたいかを考え抜き、面接の際に的確に答えられるようにした。言いたいことを丸暗記するのではなく、多少のアドリブを交えながら面接に臨んだ。
12. まずは「就活の軸」を固めてください。ブレない軸があると、就職活動はいくらか楽になります。大学のキャリアセンターはとても親身に応じてくれるので、ぜひ活用しましょう。自分の場合、面接を通して会社への印象が変わることがありました。1つの会社に固執しすぎないことも大事だと思います。周りとは比べないでください！焦ったところで何にもなりません。就職活動は落ち込むことが多いですが、喜びに溢れることもあります。不採用であっても過度に落ち込まず、自信を持って、自分がどんな人物かを説明してください！

1. 志村 欽太
2. 株式会社エネサンス関東
3. LPガス・石油製品の卸売・小売
4. 総合職
5. コロナ禍において業績が傾く会社のニュースを見るのが多くあった。そんな中、人々の日常生活を維持するためにコロナ禍でも懸命に働くエッセンシャルワーカーに魅力を感じた。社会を支える責任を感じながら仕事をしたいと強く思っていたこともありエネルギー業界を中心にエントリーをした。
6. 5月下旬：会社説明会→6月上旬：ES・適正/能力検査→6月中旬：人事面接→6月下旬：社員面談→7月上旬：役員面接→7月中旬：内々定
7. 早め（3年生5月下旬）から就活をはじめたこと。様々な業界や会社のインターンや説明会に参加できたから。
8. 自己PR・志望理由・長所短所・自分らしさが最も表れているエピソード・周囲の人と信頼関係を築いたエピソード・自分が主体的に取り組んだ事で最も困難だったこと・転勤の可否
9. 前述のとおり私は早めに就職活動を始め複数のインターン参加企業から早期選考を案内された。早いもので3年の9月には内定を下さった会社もあった。しかし、3年の終盤になると内定を頂いた会社とは別の業界を志望するようになり、持っていた内定を辞退し、一から就職活動をやり直す決断をした。今思えば志望する業界を早く定めておけば時間を無駄にせず4年生の時間を有意義に使えたと思う。
10. 住友商事・昭和シェル石油のLPG事業が統合して出来た会社という事で業界内では大手で福利厚生や待遇がそれぞれの会社の良いところ取りだった事に魅力を感じたから。また現場の社員との面談もあり生の声を聞くことができ、離職率が内定を頂いた会社の中で最も低かったので長く続けられそうと思った。
11. 自分の面接を文字起こし、何が問題だったかを明確にした。
12. 就職活動していると多くの業界・会社の中から自分の行きたいところを選択する必要があります。そんな中で私が役に立ったと思うものの一つに人事抜きでその会社の社員と面談する機会です。現場の生の声を聞くことで業界や会社に対する理解が深まり面接にも強く生かすことができます。就活していく上でこのような機会に巡り合えれば積極的に質問するなどして活用してみてください！

1. 田波 優成
2. 埼玉県の高등학교
3. 公務員
4. 地理歴史科教諭
5. 自分の地理・歴史の知識を活かし、特に関心のあった高校生の教育に携わりたいと思っていたため。
6. 4月：受験申込書提出→7月：1次試験（筆記）→8月：2次試験（個人・集団面接・集団討論・小論文）→10月：合否発表→11月：採用者面談
7. 3年の初めから勉強を始めておいたこと、また、同時期から教職支援室を利用し、早くから小論文や面接の対策をしておいたこと。
8. 志望動機、課題発見・解決力をどう育成するか、教員の働き方改革をどう進めていくかなど
9. 論作文の点数が低かった。もう少し多くの人に添削してもらったべきだった。
10. 現役で合格できたため。また、公立が私立と違い、すぐに本採用になれるという点。

11. 定期的に開催される面接練習会などにおいて、指摘されたところや反省点は放置せずに必ず解決策を考えた。その際は自分の主観だけで判断せず、友達や教職支援室の先生の意見も取り入れていた。
12. 就職も教員採用試験も早めに対策をしたもの勝ちです。能力や環境、機会に恵まれるかどうかなど、この競争は不平等な要素も影響するものだと考えています。ただ、時間だけは平等です。「ライバルはまだ本気になっていない」という可能性に賭け、コツコツと今できることを進めておきましょう。

また、つい同じ国士館生がライバルだと思いがちですが、これは甘い認識です。実際にライバルとなり合格の枠を争うことになるのは、大学に豊富なノウハウがあり、かつ学生の資質・能力の高い、国士館大学よりもハイレベルな大学の学生たちです。教員採用試験には浪人生も多く、既に何年も現場で経験を積んでいる臨採教員らも、手ごわいライバルです。不安になるようなことを書いてしまいましたが、2次試験に進んでいる顔ぶれや合格者を見ると、これが現実です。

しかし、ここで国士館大学を責めるのは間違いなくお門違いです。わが大学は確かに合格体験や自治体ごとのノウハウは少ないですが、週6日も開いている教職支援室があり、図書館には毎年様々な自治体の最新版の過去問など多彩な参考書が置かれるなど、支援体制は充分です。にも関わらず、私たちの代のほとんどの学生は、そのような設備を利用していませんでした。

合格するための環境は整っていますから、あとはあなたがやるかやらないか次第です。不安な気持ちはよくわかりますが、実際に去年、地理・環境コースから高等学校教員の現役合格が出たという事実を忘れないでください。この1ケース目（歴代で僕が初ではないですが）が皆さんによって2ケース目、3ケース目...と増えていくことを期待しています。頑張ってください！

1. 佐藤 飛鳥
2. 株式会社八州
3. 建設コンサルタント
4. 空間情報技術職（地理空間情報部）
5. 大学で学び興味を持ったことを仕事にしたかったため。空間情報・防災に絞って就職活動をした。
6. 3月初旬、WEB説明会 3月下旬 エントリーシート提出 4月中旬 一次面接（事前に適正診断テスト受験 WEB面接：人事担当者・各部署若手社員） 4月下旬 最終面接（対面：本部長、部署長）  
4月末 内々定
7. 3月初めにエントリーシートをつくりこんでおいたこと。応募予定の企業の中で一番大変なエントリーシートを仕上げ、これを元に各企業にあわせてアレンジしていった。
8. 八州に限らず各社一次面接は卒論の研究テーマについて聞かれた。ガクチカで書いたアルバイトの話や趣味について聞かれた。
9. 特にありません。面接に苦手意識はなく、話が盛り上がることもあったため。
10. 自宅から近かったため。配属部署が決まっていたから。
11. 面接での不合格はなし。面接前にエントリーシートの内容を確認し、ある程度話す内容を想定していた。
12. エントリーシートを最初にしっかり作りこんでおくとよいです。その後の面接対策にもつながります。エントリーシートにはアルバイトやサークル活動のことばかりでなく、大学で何を学んだかをしっかり書くようにした方がいいと思いました。特に技術職を目指す方は地理・環境コースで企業が求める知識を習得できているかをエントリーシートで確認していると思います。履修単位を詳細にエントリーシートに記入する企業もありました。グループ面接では大学院卒と一緒にすることが多かったですが、臆することなく臨めば大丈夫です。面接は自分のペースに面接官を巻き込むことができればよいと思います。

1. 二村 竜樹
2. 大和ハウス工業株式会社
3. 集合住宅事業
4. 営業
5. 大学で学んだことを活かすことができ、仕事での実績を年齢にかかわらず正當に評価していただける環境で働きたかったためです。
6. 7月上旬：企業側からメールをいただく→7月上旬：ES提出、SPI受験→7月中旬：1次面接→7月中旬：最終面接、小論文テスト→7月下旬：内々定
7. 事業とは直接関係があるわけではない資格であっても、一般的に取得が難しいものであれば評価されていた感じました。研究活動で役立つと思い取得した気象予報士の資格や、旅行が好きのため趣味で取得した旅行業務取扱管理者の資格も、面接で話題になることが多く、積極的に学ぶ姿勢を示すことができ実際に評価していただきました。また、3年次の野外実習や、4年次の研究活動に真剣に参加したため、ガクチカに関する質問にも問題なく回答することができました。

8. 志望動機, 自己 PR, ガクチカ, この会社で取り組みたいこと, 自身の将来像
9. 不合格だった企業は, 全て最終面接まで進んでいたこともあり, 一企業に対してかなり時間を使ってしまいました. また, 最終面接前は並行して他企業の選考について考えることをしなかったため, 不合格だった際に次の企業の選考まで時間が空いてしまうことがありました. 最終面接前であっても, 他企業に ES だけでも提出しておくことでこういった空白の時間を作らずに済むと思います.
10. すでに合格をいただいていた企業や選考を進めていた特別区と比較して, 給与や働き方が自身に合っていると感じたためです.
11. 不合格だった企業とは縁がなかったと割り切り, 次に受ける企業について調べることに集中しました.
12. 就職サイト等ほとんどの企業にエントリーすること勧められますが, あまりにも多くの企業に同時にエントリーしてしまうと面接対策が疎かになってしまいます. 自身のキャパシティを考えエントリーする時期を調整することを勧めます.

また, 東京都や特別区を受験される方は, 一次試験の一週間ほど前に気になる企業へ ES を提出しておくことを勧めます. 二次試験までかなり時間が空きますが, その間に企業への就職活動を進めようとしても, 一次試験終了後 (5 月上旬) ではエントリーを締め切ってしまう企業が多く, 思うようにエントリーが進まないことが想定されます. 中途半端な時期にエントリーしてしまうと, 受験日近辺に企業の最終面接が当たってしまうことも考えられます. そのため, 4 月上旬までに企業から合格をいただくか, 上記のような対策をとることを勧めます.

## 【2022 年度における教員の研究活動】

### 長谷川 均 教授

#### 論文：

- ・長谷川 均・中野義勝（2022）：沖縄島周辺における軽石の漂着とサンゴ礁生物. 地理, 67-7, 表紙・口絵 pp. 2-3, 本文 pp. 44-49.
- ・長谷川 均（2023）：ヨルダン 熱く多様な自然. 地理, 68-2, 表紙・口絵 pp. 1-2, 6, 本文 pp. 14-24.
- ・長谷川 均・中井達郎（2023）：UAV マルチ画像によるサンゴ礁浅海域のモニタリングと生きた造礁サンゴの抽出. 国土館大学地理学報告, 31, pp. 13-20.
- ・佐々木明彦・東郷正美・長谷川 均・牛木久雄（2023）：ヨルダン高地東部の Badia にみられる Qa' a の地形的特徴. 国土館大学地理学報告, 31, pp. 1-11.

#### 書評：

- ・長谷川 均（2022）：地図の事典. 地図中心 2022 年 4 月号, pp. 52.

#### 学会発表：

- ・長谷川 均・中井達郎：UAV とマルチスペクトルカメラによるサンゴ礁域の解析—海草藻場の変動と造礁サンゴの抽出について—. 沿岸域の先進的学際研究ワークショップ, 2022 年 1 月 8 日, 九州大学.
- ・長谷川 均・中井達郎：UAV マルチカメラ画像によるサンゴ礁浅海域のモニタリング. 日本地理学会春季学術大会, 2023 年 3 月 25 日, 東京都立大学.
- ・田中 圭・濱 侃・長谷川 均・菅 浩伸：久米島ハテナハマにおける空中写真・衛星画像を用いた基底地形の復元. 日本地理学会春季学術大会, 2023 年 3 月 25 日, 東京都立大学.

#### その他：

- ・長谷川 均（2022）：「防災のための地図」は自前で. 国土館大学防災総研 NewsLetter 2022-vol. 10, pp. 1.
- ・長谷川 均（2023）：沖縄を研究すること, 沖縄で研究すること. 法政地理 55, pp. 65-68.

#### 学会活動：

- ・日本地理学会 代議員, 地域調査士認定委員会委員
- ・日本地図学会 評議員
- ・東京地学協会 アドバイザー

#### 競争的資金の獲得：

- ・科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究(C)  
多チャンネル UAV 画像による生サンゴの抽出と底質区分に関する実証的研究.

#### テレビ出演・セミナー：

- ・テレビ東京「所でなんじゃこりゃ」中国：重慶近郊の陥没カルスト（天坑）の解説. 2022 年 3 月 4 日.
- ・テレビ東京「所でなんじゃこりゃ」イラン：カンドヴァン村の円錐形の岩屋住居, ペルー：マラス塩田の解説. 2022 年 7 月 8 日.
- ・世田谷 PF\_STEAM 教育講座講師. 地図で知る世田谷の地形. 2022 年 10 月 8 日, 世田谷区総合教育センター.

### 岡島 建 教授

#### 学会活動：

- ・歴史地理学会 評議員

## 磯谷 達宏 教授

### 著 書：

- ・磯谷達宏（2022）：西アジア・中央アジアにおける植生分布. 『図説 世界の気候事典』（山川修治ほか編，朝倉書店），pp.132-133.
- ・磯谷達宏（2022）：ヨーロッパにおける植生分布. 『図説 世界の気候事典』（山川修治ほか編，朝倉書店），pp. 169-170.
- ・磯谷達宏（2022）：森林生態系・森林資源の世界分布. 『図説 世界の気候事典』（山川修治ほか編，朝倉書店），pp. 291-292.
- ・磯谷達宏（2023）：日本の植生分布の特徴. 『地理学事典』（日本地理学会編，丸善出版），pp.254-255.
- ・磯谷達宏（2023）：植生の移り変わり. 『地理学事典』（日本地理学会編，丸善出版），pp.262-263.

### 学会活動：

- ・植生学会 編集委員
- ・日本地理学会 日本地理学会賞受賞候補者選考委員（A小委員会）

### その他：

- ・川崎市生田緑地 自然環境保全管理会議・マネジメント会議に学識者として参加.

## 加藤 幸治 教授

### 論 文：

- ・加藤幸治（2023）：ヨルダンを経済地理学的に捉える. 地理, 68-2, pp.25-32.
- ・後藤智哉・加藤幸治（2023）：ヨルダンに暮らしてみた. 地理, 68-2, pp.33-39.

### 学会活動：

- ・経済地理学会 代表幹事
- ・日本地理学会 日本地理学会賞受賞候補者選考委員（B小委員会）
- ・日本経済学会連合 評議員

### その他：

- ・youtube 道東チャンネル 中標津モデルを経済と歴史で語る会 (<https://www.youtube.com/watch?v=qeKqeKAynu0>) 出演.
- ・松本 浩司：「中標津モデル」に注目集まる. 北海道で人口を 20 年ほぼ維持する中標津町の 2 つの特徴. LIFUL HOME'S PRESS 2023 年 2 月 17 日公開記事 ([https://www.homes.co.jp/cont/press/buy/buy\\_01469/](https://www.homes.co.jp/cont/press/buy/buy_01469/)) 取材協力.

## 佐々木 明彦 准教授

### 著 書（分担執筆）：

- ・長谷川裕彦・佐々木明彦（2022）：早川の災害と地形. 中央大学山村研究会編「山村は災害をどう乗り越えてきたか」，小さ子社，pp.16-31.

### 論 文：

- ・Nishimura, M., Sasaki, A. and Suzuki, K. (2022) : Spatiotemporal variations of snow cover in Mt. Norikura, the Northern Japanese Alps. *Japanese Journal of Mountain Research*, **5**, pp.1-12.
- ・佐々木明彦（2023）：ヨルダン 石と砂の乾いた大地. 地理, 68-2, pp.50-57
- ・佐々木明彦・東郷正美・長谷川 均・牛木久雄（2023）：ヨルダン高地東部の Badia にみられる Qa'a の地形的特徴. 国土館大学地理学報告, 31, pp.1-11.

**学会発表：**

- ・佐々木明彦・西村基志・鈴木啓助：北アルプス乗鞍火山の乗鞍大雪渓で2021年5月に発生した土石流。日本地球惑星科学連合大会2022（JpGU2022），2022年5月22日，オンライン。
- ・佐々木明彦・西村基志・鈴木啓助：北アルプス，乗鞍岳高山帯のハイマツ小群落における地温状況。日本山の科学会2022年秋季研究大会，2022年10月30日，新潟大学。
- ・佐々木明彦：北アルプス乗鞍岳高山帯における気温と地温の観測。日本山岳文化学会2022年大会，2022年11月26日，東京慈恵会医科大学。

**学会活動：**

- ・日本地理学会 編集委員，資格専門委員
- ・日本山岳文化学会 常任理事，編集委員
- ・日本山の科学会 庶務・会計幹事，編集委員
- ・日本雪氷学会北信越支部会 幹事
- ・東北地理学会 編集委員

**桐越 仁美 講師****著書：**

- ・桐越仁美（2022）：商業ネットワーク（アフリカ）。『イスラーム文化事典』（イスラーム文化事典編集委員会 編，丸善出版），pp.101.
- ・桐越仁美（2023）：地球上の多様な自然と人々の営み。『地理学事典』（日本地理学会 編，丸善出版），pp.80-81.

**学会発表：**

- ・桐越仁美・牛久晴香：北から南への流れを捉えるーガーナの2010年人口センサスを用いて。日本アフリカ学会第59回学術大会，2022年5月22日，オンライン。

**学会活動：**

- ・日本地理学会 広報専門委員

**その他（委嘱業務ほか）：**

- ・参議院 企画調整課 客員調査員
- ・NPO 法人アフリック・アフリカ 理事

### 【地理学教室が発信する各種情報のQRコード】

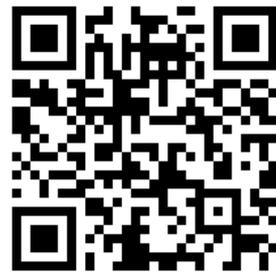
地理学教室ではニュースレターの他に、ホームページ、フェイスブック、インスタグラムでも情報を発信しています。ぜひご覧ください。



ホームページのQRコード



フェイスブックのQRコード



インスタのQRコード